

産業科学技術センターにおける「カーボンニュートラル電力」の調達開始について

令和3年8月17日 商工観光労働部新産業振興室

現在、世界的な企業が、自らの事業で使用する電力を100%再生可能エネルギーで賄うことを目指す「RE100」の取組を始めており、我々大分県の機関も電力を使用する立場として、県施設全体の電力調達カーボンニュートラル化を目指しております。

その取組の第1弾として、新技術の開発等に取り組む中小企業が入居するほか、製品の研究開発のためものづくり企業に広く利用されている大分県産業科学技術センター（大分市）で「カーボンニュートラル電力」の調達を開始し、新たに「カーボンニュートラルな製品開発」という価値の提供に取り組めます。

【電力調達の概要】

- ◎ 契約期間：令和3年9月1日～令和4年8月31日（1年間）
- ◎ 電力調達の方法：県内に設置した太陽光発電による、大分県産100%のカーボンニュートラル電力（再生可能エネルギー電力）の調達
- ◎ 電力調達者：新電力おおいた株式会社（由布市） ※公募により決定
- ◎ 調達スキームの概要

